

質問に対する回答について

工事名) 磐越自動車道 束松トンネル工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	<p>設計関係図書 設計図 軽沢橋 77～83/124 設計図 トンネル 134～136/141 設計図 附帯工 11/29 設計図にコンクリート基礎工の延長は記載されていますが、天端延長が記載されていません。ご教示願います。</p>	<p>設計図書に基づき、貴社にてお考えください。</p>
2	<p>設計関係図書 数量明細表 7 頁 設計図 軽沢橋 26、27 頁 鉄筋 Y の数量が「24.440 t」となっておりますが、設計図_軽沢橋 26, 27 頁の鉄筋質量表を元に数量を確認したところ、「24.360 t」となります。内容を確認すると、D13 の数量が 1 頁の数量表と 26, 27 頁の鉄筋質量表で以下の通り差が出ております。設計図数量と単価数量が一致しておりませんが、設計図・数量明細表のどちらが正しいかご教示願います。 ○鉄筋 D13 <設計図 (数量表) > A1 橋台 : 0.200t A2 橋台 : 0.152t <設計図 (鉄筋質量表) > A1 橋台 : 0.168t A2 橋台 : 0.104t</p>	<p>軽沢橋の鉄筋Yにおける鉄筋D13の数量は、設計図 軽沢橋26, 27/141の鉄筋質量表における鉄筋D13の数量及びスペーサーD13の数量の合計となります。</p>

3	<p>設計関係図書 設計図 参考図 17、18/45 避難連絡坑施工次第図 (1) ~ (2) にて、避難連絡坑の施工方法は「爆破掘削」、「機械掘削」と記載があります。閲覧資料を確認したところ、本工事で施工予定の支保パターン「C II-K2-S」では「割岩工法」と記載がありますが、参考図では「割岩工法」の記載がございません。本工事の避難連絡坑は参考図に記載の通り、「爆破掘削」、「機械掘削」にて施工を行う認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>トンネル掘削「C II-K2-S」の掘削方法は、設計図書の記載の通り、機械掘削となります。 交付図書の一部に誤りがありましたので後日訂正いたします。</p>
4	<p>設計関係図書 特記仕様書 50、51 頁 目隠し板設置A(Y)についてポリエチレン製ネットは購入品との記載がありますが、単管パイプ・標識用ブラケット・クランプのリース料は公表していただけるのでしょうか。</p>	<p>積算に関する質問にはお答えできません。</p>
5	<p>設計関係図書 特記仕様書 54 頁 設計図 軽沢橋 90 頁 特記仕様書 54 頁にて、工事用仮桟橋 供用月当り賃料Aの対象部材として「H形鋼」の記載がありますが、設計図_軽沢橋 90 頁の数量総括表の備考にて、受桁 (H-800) はリース品の記載がございません。H-800 については中古品の認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>受桁 (H-800) はリース品となります。 交付図書の一部に誤りがありましたので後日訂正いたします。</p>

6	<p>設計関係図書 特記仕様書 54 頁 設計図 軽沢橋 90、93 頁 工事用仮桟橋工 設置工 A, B の土留にて使用する土留鋼矢板について、特記仕様書 54 頁の材料規格に鋼矢板の規格の記載がございません。設計図を確認したところリース品と記載がありますが、鋼矢板はリース品を使用する認識でよろしいでしょうか。また、リース品を使用する場合は「工事用仮桟橋工 供用月当り賃料 A・B」に費用を計上する認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>土留鋼矢板は、設計図 軽沢橋 90、93/124 軽沢橋（下り線）仮桟橋数量表(その1、3)に記載の通り、リース品になり、工事用仮桟橋工 供用月当り賃料A・Bに含まれます。 交付図書の一部に誤りがありましたので後日訂正いたします。</p>
7	<p>設計関係図書 特記仕様書 54 頁 特記仕様書 54 頁にて、工事用仮桟橋の撤去工 A, B ともにバイブロ工法（ウォータージェット併用）と記載があります。積算基準に基づいた場合、杭の打込み時はバイブロ工法（ウォータージェット併用）、引抜き時はバイブロ工法となりますが、本工事では打込み時・引抜き時ともにバイブロ工法（ウォータージェット併用）にて施工する予定でよろしいでしょうか。</p>	<p>打込み時はバイブロ工法（ウォータージェット併用）、引抜き時はバイブロ工法となります。 交付図書の一部に誤りがありましたので後日訂正いたします。</p>
8	<p>設計関係図書 特記仕様書 54 頁 特記仕様書 54 頁の工事用仮桟橋工 設置工・撤去工 B の設計条件に、特殊支保工撤去時の荷重ケースの記載があります。特殊支保工に関する費用は割掛項目の「支保工費」に含まれている認識ですが、撤去については「工事用仮桟橋工 撤去工 B」に計上されるのでしょうか。</p>	<p>特殊支保工に要する費用は、割掛け項目となります。</p>

9	<p>設計関係図書 割掛対象表 2 頁</p> <p>仮設材等運搬費について、割掛け対象表にて「コンクリート P3-2」が計上されております。特記仕様書や共通仕様書には「コンクリート P3-2」に仮設材を計上する等の記載がございませんが、誤りではないでしょうか。誤りでない場合は計上する仮設材について内容が分かる資料をご提示願います。</p>	<p>割掛け対象表に関する質問にはお答えできません。</p>
10	<p>設計関係図書 割掛け対象参考内訳書 最終頁 設計図 参考図 10/45</p> <p>終点側コンクリート吹付 ($t=20\text{cm}$) の数量が割掛け対象表参考内訳書 (46m²)、参考図 (50.4m²) と差異が見られます。どちらの数値が正確かご教示願います。</p>	<p>コンクリート吹付 ($t=20\text{cm}$) の数量について、正しくは50.4m²となります。</p> <p>交付図書の一部に誤りがありましたので後日訂正いたします。</p>
11	<p>その他 全般</p> <p>NEXCO 東のホームページに掲載されている、令和 7 年 4 月の土木工事単価表 (4 週 8 休) で、濁水処理機械の機械損料は令和 6 年度版を適用することとなっていますが、いくつかの工事では、入札に際して令和 5 年度版の損料を使うように単価が公表されました。今回の入札に際して、令和何年度版を採用されているか示していただけないでしょうか。</p>	<p>土木工事等単価ファイルに記載の通りとなります。</p>

1 2	<p>設計関係図書 数量明細表 5/18 設計図 トンネル 1、134/141 数量明細表では、コンクリート D1-1 67m³ の内 51.8m³ が東松トンネル工にて計上されており、06-3 設計図 トンネルの数量総括表 (1/141)においても付帯工の欄に 51.8m³ の記載がありますが、詳細がわかりません。対象となる構造物をご教示ください。なお、設計図 トンネル (134/141) コンクリートブロック積擁壁工 (1)においてコンクリート D1-1 51.77m³ とありますが、これは裏込めコンクリートの数量と解釈しております。この裏込めコンクリートについてのみ、このコンクリート D1-1 の項目で計上するという理解でよろしいのでしょうか？</p>	<p>トンネル工におけるコンクリート D1-1 の対象は、設計図 トンネル 134/141 コンクリートブロック積擁壁工図 (1) に示す大型コンクリートブロックの裏込めコンクリートとなります。</p>
1 3	<p>設計関係図書 特記仕様書 24 頁 特記仕様書 29-4 捨土掘削における土砂 (表土) B については、削取りによる施工と理解しますがよろしいでしょうか？また積算上も表土削取りによる費用を計上しているという理解でよろしいでしょうか？</p>	<p>積算に関する質問にはお答えできません。</p>
1 4	<p>設計関係図書 特記仕様書 26 頁 裏込め工 A1、B1 に関して購入材ですが土砂 F 相当として代価計上されているという理解でよろしいでしょうか？ また、購入材に関してロス率は計上されますでしょうか？計上されましたらロス率についてもご教示ください。</p>	<p>積算に関する質問にはお答えできません。</p>

1 5	<p>設計関係図書 特記仕様書 27 頁 特記仕様書 29-8 コンクリートブロック積に示されるパネル組立式大型ブロックの施工費については、標準単価で計上されているのでしょうか？そうでない場合は施工歩掛について公表されるのでしょうか？ご教示ください。</p>	積算に関する質問にはお答えできません。
1 6	<p>設計関係図書 特記仕様書 33 頁 特記仕様書 29-16 に示すロックボルト工 G(注入式フォアポーリング) の注入材の 1 本当たりの注入量かもしくは総注入量についてご教示ください。</p>	ロックボルト工 G (L = 3.0 m) の 1 本あたりの注入量については、令和7年5月14日掲載の「質問に対する回答について④」質問番号1に対する回答の通りとなります。
1 7	<p>設計関係図書 特記仕様書 34、35 頁 特記仕様書 29-19 計測工における計測工 C の費用は事前に公表されるのでしょうか？ご教示ください。</p>	積算に関する質問にはお答えできません。
1 8	<p>設計関係図書 特記仕様書 46 頁 特記仕様書 29-34 盛土付帯工における吸着シート(マット)の施工歩掛は事前に公表されるのでしょうか？ご教示ください。</p>	積算に関する質問にはお答えできません。
1 9	<p>設計関係図書 特記仕様書 53 頁 特記仕様書 29-41 上下線連絡路工におけるFRP 検査路の製作費、設置費は事前に公表されるのでしょうか？ご教示ください</p>	積算に関する質問にはお答えできません。

20	<p>設計関係図書 特記仕様書 57 頁 特記仕様書 29-46 の調査ボーリング工に関して、施工条件は通常の昼間施工（1方施工）でしょうかそれともトンネル掘削と同様に昼夜 2 方施工でしょうか？ご教示ください。</p>	<p>令和7年5月14日掲載の「質問に対する回答について④」質問番号4に対する回答の通りとなります。</p>
21	<p>設計関係図書 特記仕様書 12-5、31 頁 共通仕様書 12-4-6 及び特記仕様書 29-14-(3)における鏡吹付コンクリートに関して、トンネル掘削時の切羽での鏡吹付取壊し及び切羽から坑外ズリ仮置き場までの吹付コンクリート殻の運搬費用は、トンネル施工の各単価項目に含まれます。 積算に関する質問にはお答えできません。</p>	
22	<p>設計関係図書 特記仕様書 29 頁 生コンクリートの単価について、東北支社管内土木工事設計材料単価表における当該工事の設計上の適用単価地区は会津坂下地区という理解でよろしいでしょうか？</p>	<p>令和7年6月10日掲載の「質問に対する回答について⑩」質問番号6に対する回答の通りとなります。</p>
23	<p>設計関係図書 特記仕様書 46 頁 特記仕様書 29-34 盛土付帯工における吸着シート（マット）の単価は事前に公表されるのでしょうか？ご教示ください。</p>	<p>積算に関する質問にはお答えできません。</p>